

令和3年度 春季大会1次予選 (春の部別) 大会運営について

運営方法は、今大会に限る

1. 大会運営方針

★令和2年度新人大会1次予選同様 生徒の密集を極力避けるため

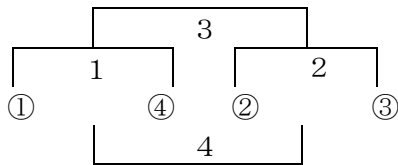
- 1) 開始式はしない。会場校は、当日、書面で各チームに会場使用の注意を指示する。
- 2) 1会場 5～8チームの場合
第1試合は、8：30開場 9：00プロトコール 練習は、試合前の2チームのみ
第1試合の審判を、第2試合の両チームとする
全ての試合間を、15分とする。(換気～合同練習)
連続する試合がその日の3試合目になる場合は、試合間を最大30分とする
1試合目の2チーム、2試合目の2チーム、それ以降のチーム、それぞれ会場入りする時間が重ならないように配慮すること 交通機関・会場校の密集を避けるため
- 3) 1会場 3・4チームの場合
第1試合は、8：30開場 9：00プロトコール 練習は、試合前の2チームのみ
第1試合の審判を、第2試合のチームとする
全ての試合間を、15分とする。(換気～合同練習)

2. 試合形式 対戦方法

★令和2年度新人大会1次予選に同じ

生徒の密集を極力避けるため 常任委員の学校だけでは会場校を確保できないため 試合数を減らす

- 1) 3チームの場合
 - ・リーグ戦を行い、1位から3位を決める
 - ・試合順はハンドブック通り
- 2) 4チームの場合・・・男子1部・2部 女子1部～3部
 - ・4試合で、1位から4位を決める
 - ・①②③④ (1枠～4枠) とすると
 - ・1試合目 ①－④ 審判 (②と③の両チーム)
 - ・2試合目 ②－③ (①と④の敗者)
 - ・3試合目 1試勝－2試勝 (②と③の敗者)
 - ・4試合目 1試敗－2試敗 (①と④の勝者)



- ・①は、会場校 1部についてはシード校
 - ・1部のみ、シード校ではない会場校 (常任委員校) あり その場合はシード位置=①ではなく②へ
 - ・2試合目と3試合目の間に休憩時間15分間を取り、その後3試合目の合同練習15分間に入る
- 3) 5チームの場合・・・男子3部
 - ・トーナメント戦を行う 1位を決める
 - 1番左端 ①は、会場校 (1試合目不戦勝位置) ★今までと異なる 抽選時点で、位置を決定
 - 4) 6～8チームの場合・・・男子3部・女子4部
 - ・トーナメント戦を行う 1位を決める
 - ・1番左端 ①は、会場校 (1試合目or不戦勝位置) ★今までと異なる 抽選時点で、位置を決定

↓ ↓

8チームの場合 6・7チームの場合

- 5) 公式練習は、3・4チームゾーン = 最初の試合前のみ
5～8チームゾーン = 毎試合
- 6) 抽選後の棄権は、4チームゾーン = 3チームリーグ戦とする 試合順 (左2つ→両端→右2つ)
5チーム以上のトーナメントゾーン = 棄権チームの抜けのみ 試合順変えない

トーナメントのドロー（試合順）は、抽選要項参照してください。

- 7) ★特例として
- ・4部トーナメント戦のみ、1ゾーン1校2面の運営も可とする (時間短縮のためのみ)
 - ・1日で試合を消化できない場合 (会場校が全日確保できない場合のみ) 複数日程を検討する
その週内 (土曜日まで)

3. 抽選の要領 ★令和2年度より継続

- 1) 責任 (代理) 抽選とする 4月4日 (日) 場所: 東住吉高校 時間: 午前11時～
- 2) 会場依頼 1校1面とする 男子: 4/18 (日) 30面 女子: 4/25 (日) 40面
- 3) 抽選結果・抽選要項は、この大会運営方針と共にホームページに掲載する

4. 感染防止対策 ★ガイドライン (R2大阪総体におけるガイドラインに準ずる)

- ・保護者・応援 (観客) : 無観客とする
会場校で制限がある場合は、それを優先する
 - ・参加可: JVA一覧にある選手 (1年生は新規登録者春季大会参加証の提出で可)、生徒マネージャー、スタッフ=監督・コーチ・マネージャー (教職員・外部指導員の場合の3名のみ)
ただし、合同練習時のコート内の人数は、R2新人2次大会に準ずる (スタッフ3名以内、選手14名以内、ベンチメンバー以外5名以内)
審判など、チーム付き添いに別途人員が必要な場合は、お問合せください。
 - ・アルコール消毒・・・会場校に配布あり 各チームは自前の消毒液を持参すること
 - ・換気・・・試合間、できればセット間も換気をする
 - ・応援の発声・・・控える 笛も禁止
 - ・大会参加確認書 (ガイドライン1の (1) ③)・・・ホームページよりダウンロードし、参加者全員を記入して、JVA一覧とともに提出
- ★試合当日感染者 (PCR検査陽性) によって休校になった場合・・・棄権 試合途中なら没収試合とする
- ・休校が判明したら、できるだけ早く、会場校と各地区の競技責任者 (申し込みはがきの送付先) に連絡をしてください
 - ・会場校が休校になった場合・・・会場校は棄権 会場は別の学校へ変更する
数日前に判明した場合・・・当該ゾーン内の各チームで会場校を決めて、試合を行い、順位 (1位チーム) を決める
 - ・ゾーン内の試合可能な学校で実施する 試合当日が不可能な場合は、平日に各校で試合をする
1日でできなければ2日かけても可 その週内 (土曜日まで) に順位 (1位チーム) を決める
直前 例えば土曜日に判明した場合・・・上記に同じ、日曜日に会場確保が不可能なら、その週内 (土曜日まで) に試合を行い、順位 (1位チーム) を決める
 - ・会場校が休校ではないが、試合当日に生徒教職員に感染者が出ている場合も、会場は別の学校へ変更する
 - ・予備の会場はありません。高体連の役員派遣ができないこともあります。会場使用の注意や大会運営方法は、高体連バレーボール部のホームページを確認してください

★ 感染拡大状況によっては、大会を中止することがあります

5. その他

- 1) 1次予選の結果は、2次予選と新人1次予選 (秋の部別) の抽選順に反映させる
- 2) 棄権校は、従来通り、次回の部別で降格とする 同一ゾーンで降格が複数になった場合は、下部の同一ゾーンから同数昇格とする
- 3) 休校による棄権校は、1次予選に参加しなくても二次予選の出場は認められることとする。